

安全データシート

作成日 2007年 3月 8日

改訂日 2022年 5月 9日

1.製品及び会社情報

製品名： LS-2

会社名： オバナヤ・セメントックス株式会社
 住所： 三重県いなべ市北勢町東村1339
 電話番号： 0594-72-6488
 F A X 番号： 0594-72-6253
 担当部門： 製造部 工場管理課
 整理番号： M4008

2.危険有害性の要約

GHS分類

急性毒性 経口：	分類できない
急性毒性 経皮：	分類できない
急性毒性 吸入(ガス)：	区分に該当しない
急性毒性 吸入(蒸気)：	区分に該当しない
急性毒性 吸入(粉塵)：	分類できない
皮膚腐食性／刺激性：	分類できない
眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性：	分類できない
呼吸器感受性：	分類できない
皮膚感受性：	分類できない
生殖細胞変異原性：	区分に該当しない
発がん性：	区分1A
生殖毒性：	分類できない
特定標的臓器毒性(単回暴露)：	区分1(呼吸器系)
特定標的臓器毒性(反復暴露)：	区分1(呼吸器系、腎臓)
誤えん有害性：	分類できない
オゾン層への有害性：	分類できない

GHSラベル要素



注意喚起語： 危険

危険有害性情報： 発がんのおそれ

長期又は反復暴露による臓器(呼吸器系、腎臓)の障害

多量に又は長期にわたり吸入すると肺に蓄積し、じん肺になるおそれがある

注意書き： 《安全対策》

保護眼鏡／保護マスクを着用し飛散させないように取扱うこと。

屋内で取扱う場合は十分な換気を行なうこと。

《応急措置》

暴露又はその懸念がある時、医師の手当を受けること。

気分が悪い時は、医師の診断／手当てを受けること。

《保管》

乾燥した冷暗所で、水分・湿気に注意し保管する。

《廃棄》

内容物／容器を国／都道府県／市町村の規制に従って廃棄すること。

3.組成及び成分情報

単一製品・混合物の区分：結晶質—石英

化学名又は一般名：珪砂

化学特性：SiO₂

化審法及び安衛法による

成分表示：

成分名	含有量	官報公示標準	CASNo.	安衛法	PRTR法
二酸化ケイ素	95%以上	1-548	14808-60-7	通知対象物	該当しない

※アスベスト類の物質は含んでいない。

4.応急措置

- 吸入した場合：直ちに空気の新鮮な場所に移し、水又は温水でうがいをする。
症状の変化に応じて医師の手当てを受ける。
- 皮膚に付着した場合：多量の水及び石鹼又は皮膚用の洗剤を使用して十分に洗い落とす。
外観に変化が見られたり、刺激・痛みがある場合は医師の手当てを受けること。
- 眼に入った場合：直ちに多量の清浄な水で十分に洗浄し、出来るだけ速く医師の手当てを受けること。
- 飲み込んだ場合：多量の水を飲ませて吐かせた後、直ちに医師の手当てを受けること。

5.火災時の措置

- 消火剤：製品自体は不燃物質である。周辺火災に応じて適切な消火剤を用いる。
- 特有の消火方法：危険でなければ火災区域から容器を移動する。
- 消火を行なう者の保護：消火作業の際は、周辺火災に応じて適切な空気呼吸器、化学用保護衣を着用する。

6.漏出時の措置

- 人体に対する注意事項／
保護具及び緊急時措置：作業の際には適切な保護具(手袋、保護マスク、エプロン、ゴーグル等)を着用する。
- 環境に対する注意事項：飛散しないよう注意し、掃除機等で吸引し回収する。
漏出した製品や洗浄水が河川等へ排出され、環境に影響を起こさないように注意する。

7.取扱い及び保管上の注意

- 取り扱い上の注意：取扱いは、出来るだけ密閉された装置、機器を使用し、局所排気装置を設置するなど換気の良い場所で行なう。作業は出来るだけ風上から行なう。
取扱い時には防塵マスク・保護眼鏡等適切な保護具を着用する。
取扱い後はよく手、顔、口等を洗うこと。
- 保管上の注意：乾燥した冷暗所で水分・湿気に注意して保管する。
容器包装材料について、特に規制されない。

8.暴露防止措置

- 許容濃度：日本産業衛生学会
 吸入性粉塵 Q(遊離珪酸分)=56%
 $E(\text{許容濃度}) = 3.0 \frac{\text{mg}}{\text{m}^3} / (1.19Q + 1) = 0.044 \text{mg} / \text{m}^3$
 ACGIH
 石英(TLV-TWA) 0.025mg/m³
- 設備対策：屋内で作業する場合は、集塵装置又は換気装置を備え、粉塵濃度が許容量以下になるようにする。
取扱い場所の近くに洗眼、水洗設備を設置することが望ましい。
- 保護具：防じんマスク(国家検定RL2以上を推奨)、保護眼鏡を着用し、また状況により保護手袋、保護衣等を着用する。

9.物理的及び化学的性質

物理状態:	粒状
色:	薄茶色
臭い:	無臭
融点:	約 1,700°C
沸点:	約 2,200°C
pH:	6.5±1.0
溶解度:	不溶性(水)
密度及び/又は相対密度:	約 2.63 g/cm ³

10.安定性及び反応性

安定性:	通常の保管、取扱い条件で安定。
危険有害反応可能性:	強酸化剤、フッ化水素と反応する。
避けるべき条件:	粉じんの拡散
混触禁止物質:	強酸化剤、フッ化水素
危険有害な分解生成物:	知見なし

11.有害性情報

急性毒性 経口:	データ不足のため分類できない。
急性毒性 経皮:	データなし
急性毒性 吸入(粉塵):	データなし
皮膚腐食性/刺激性及び 局所効果:	眼に入った場合に痛み・異物感がある。
呼吸器感作性/	
皮膚感作性:	データなし
生殖細胞変異原性:	区分に該当しない
慢性毒性:	多量に又は長期間にわたり吸入すると、じん肺になる危険性がある。
発がん性:	IARC68(1997)は1、NTPはK、産衛学会勧告は1、に分類しており、区分1とした。 発がんのおそれ(IARCグループ:人に対して発がん性がある)。
生殖毒性:	データなし
特定標的臓器毒性 (単回暴露):	ヒトにおいて短期ばく露で吸入濃度が高い場合は呼吸器系に影響をおよぼすとの記述 I A R C 6 8 (1997) がある。 I A R C 6 8 (1997) は Priority 1 文書であるため、区分1(呼吸器系)とした。 呼吸器系の障害
特定標的臓器毒性 (反復暴露):	Priority 1 文書にヒトにおいて呼吸器系、腎臓に影響を及ぼすとの記述(I A R C 6 8 (1997)) があり、区分1(呼吸器系、腎臓)とした。 長期又は反復ばく露による呼吸器系、腎臓の障害
誤えん有害性:	データなし

12.環境影響情報

生態毒性:	データなし
残留性・分解性:	データなし
生体蓄積性:	データなし
土壤中の移動性:	データなし
オゾン層への有害性:	データなし

13. 廃棄上の注意

- 残余廃棄物： 都道府県知事の許可を受けた産業廃棄物処理業者に処理を委託する。
洗浄水等は、凝集沈殿処理により洗浄してから排出すること。
- 汚染容器及び包装： 内容物を完全に除去した後に処分する。
都道府県知事の許可を受けた産業廃棄物処理業者に処理を委託する。
-

14. 輸送上の注意

- 国際規制： 該当しない
- 国内規制： 該当しない
- 輸送又は輸送手段に関する
特定の安全対策及び条件： 粉じんの立たない方法で輸送する。
破袋、損傷、容器からの漏れ、荷崩れ等の防止を確実にこなう。
湿気、水漏れに注意する。
-

15. 適用法令

- 適用法令： 労働安全衛生法(粉じん障害防止規則)
労働安全衛生法第57条の2、施行令第18条の2別表第9(通知対象物質:シリカ)
じん肺法
廃棄物の処理及び清掃に関する法律
-

16. その他情報

本データシートは作成時又は改訂時において、製品及びその組成に関する最新の情報(危険有害性情報・取扱い情報)を集めて作成しておりますが、全ての情報を網羅したものではなく、新たな情報を入手した場合には追加・修正を行ない改訂いたします。

また、本データシートに記載のデータは、その製品を代表する値であり、保証値ではありません。本製品を当社が認めた材料以外のものとの混合、当社が認めた仕様以外の特殊な条件で使用する場合には、使用者において安全性の確認を行なってください。
